

FU プラグイン

ルックアップ自動更新プラグイン ご利用手引書

第8版



Powered by kintone



キャップクラウド株式会社
クラウドインテグレーション事業部

リリース日	版情報	製品Ver.情報
2021/08/31	第1版	v2.1.0
2021/10/13	第2版	v2.1.0
2021/12/23	第3版	v2.1.0
2022/01/24	第4版	v2.1.0
2022/05/19	第5版	v2.1.0
2023/05/02	第6版	v2.1.1
2023/07/04	第7版	v2.1.1
2024/11/22	第8版	v3.0.0

1. プラグイン概要	… P4～5
2. プラグイン設定方法	… P6～13
3. プラグイン設定運用環境反映	… P14
4. 設定内容のインポートとエクスポート	… P15
5. 使用上の注意	… P16～18

ルックアップ設定元のデータを変更した際、ルックアップで取得済みのデータを同時に更新します。
レコード詳細画面から1レコードずつ更新を行うだけでなく、一覧画面での一括更新も実行可能です。

〈操作イメージ〉

ボタン処理の場合:レコード詳細画面上の更新ボタンのクリックで更新を実行

▼ルックアップ元アプリ

ルックアップ更新

会社名 部署名 担当者名

ルックアップ先を更新しますか？

更新が実行され、
更新結果が表示されます。

更新結果

ルックアップ項目	更新先アプリ番号	更新先項目名	更新先フィールドコード	ルックアップ元の更新レコード番号	結果	成功件数	失敗件数	備考
得意先コード	11526	得意先コード	ルックアップ1	44	success	2件	0件	更新成功レコードID: 147, 146

保存実行後処理の場合:レコードの保存ボタンのクリックで更新を実行

▼ルックアップ元アプリ

得意先コード

64文字以下

会社名 部署名 担当者名

▼ルックアップ先アプリ

ルックアップ先の情報が更新されます。

案件名	得意先コード	会社名	部署名	担当者名	受注予定日
kintoneライセンス追加	T003	キャップクラウド株式会社	情報部	令和 太郎	2023-11-30
kintoneライセンス追加	T003	キャップクラウド株式会社	情報部	令和 太郎	2023-07-01

※更新実行前

	部署名	担当者名	受注予定日
株式会社	情報部	平成 花子	2023-11-30
株式会社	情報部	平成 花子	2023-07-01

〈操作イメージ〉

一括更新の場合:一覧画面上の更新ボタンのクリックで、そのページに表示中の全件レコードを対象に更新を実行

▼ルックアップ元アプリ

得意先コード	得意先名	顧客ランク	取引開始日	取引種別	住所 1	担当者名	敬称	
C0000000001	傘雲カンパニー株式会社	NG	2018-05-14	ユーザー	北海道赤平市赤平X-X-X	小池 大地	様	 
C0000000003	株式会社阪本エンジニアリング	B	2018-05-15	ユーザー	大阪府箕面市瀬川X-X-X	佐藤 一子	様	 
C0000000004	株式会社たなみのり株式会社たなみのり	NG	2018-05-16	ユーザー	神奈川県横浜市青葉区	佐々木 猛	様	 
C0000000005	株式会社たなみのり株式会社たなみのり	A	2018-05-17	ユーザー	東京都町田市南成瀬X-X-X	平井 逸男	様	 
C0000000006	株式会社くすのき	S	2018-05-18	ユーザー	東京都港区港南	太田 勝	様	 
C0000000007	株式会社くすのき	S	2018-05-19	ユーザー	大阪市北区堂島浜2-2-28	竹下 みどり	様	 
C0000000009	戸田ネットソリューションズ	C	2018-05-21	ユーザー	栃木県宇都宮市××××8 8 8	川崎 丈史	様	 

【ご注意】更新の実行対象のレコードについて

1. ルックアップ元アプリのレコード

一括更新は、一覧内の全てのレコードではなく、ページ内に表示中のレコード(最大100件)を対象に実行します。

※右図の場合、200件ではなく、画面に表示中の100件が更新対象となります。

レコードが複数ページにわたる場合は、ページごとに一括更新を行ってください。

▼kintoneヘルプ「一覧の表示件数を変更する」

<https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040608.html>



2. ルックアップ先アプリのレコード

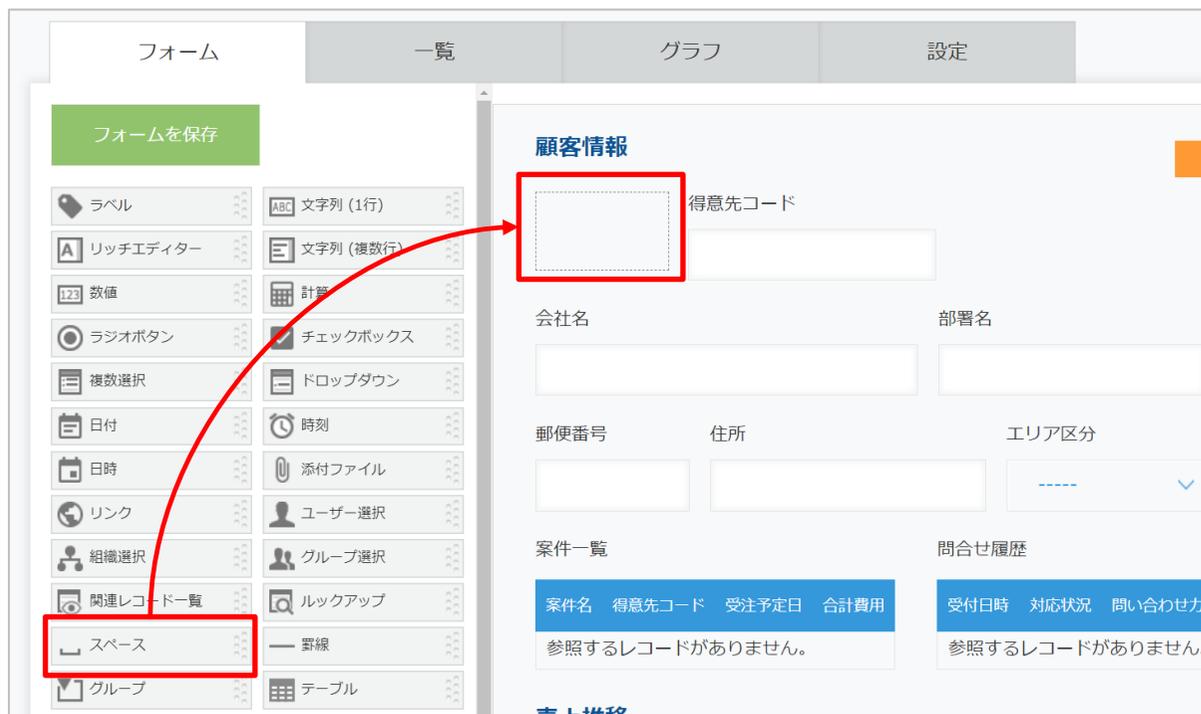
基本的に全レコードが更新対象となりますが、快適にご利用いただくため、更新レコードが10,000件を超えるとアラートが表示されます。

・ボタン表示用スペースを設定 ※**ボタン処理**を利用する場合のみ

プラグイン**インストール後**の設定方法を記載しております。
プラグインのインストール方法がご不明な場合は、下記をご参照ください。
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10

保存実行後処理(P4参照)を利用する場合は、このページの設定は不要です。P7<STEP4>に進みます。

<STEP1>アプリの設定画面のフォームタブでスペースフィールドを追加します。



<STEP2>追加したスペースの要素IDを設定します。



右上の「⚙マーク」
→「設定」をクリックします。

要素IDを入力し
「保存」ボタンをクリックします。

【参考】kintoneヘルプ「スペースフィールドの設定項目」
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040515.html#form_parts_blank_space_20

<STEP3>一度アプリを更新します。



・アプリにプラグインを追加

<STEP4>アプリの一覧画面からプラグイン設定画面を開きます。

<STEP5>「追加する」をクリックします。

プラグイン [?ヘルプ](#)

プラグインの追加や設定を行うことができます。
[追加する]ボタンをクリックして、利用可能なプラグインから使用するプラグインを選択します。
利用可能なプラグインの登録は、[kintoneシステム管理](#)から行います（kintoneのシステム管理権限が必要です）。

拡張機能について知る
拡張機能で、さらに広がるキントーンでできること
拡張機能とは [プラグイン・関連サービスを探す](#)

+ 追加する

状態 ?	プラグイン名	設定	説明
	プラグインは追加されていません。		

<STEP6>「ルックアップ自動更新プラグイン」にチェックを入れ、画面右下の「追加」をクリックします。

キャンセル **追加**

<STEP7>設定「⚙️」マークをクリックします。

+ 追加する

状態 ?	プラグイン名	設定	説明
有効 無効にする	ルックアップ自動更新プラグイン v3.0.0	⚙️	ルックアップ先に設定している情報を

<STEP8>プラグイン設定画面が開きます。

プラグインの設定

ルックアップ自動更新プラグイン v3.0.0

バージョン : 3.0.0

ライセンスキー

ルックアップ元項目

ルックアップ項目 *
(レコード番号、重複不可の項目)

- ・ライセンスキーの設定
- ・ルックアップ元項目の設定

<STEP9>ルックアップ元項目(プラグイン適用アプリ)について設定します。

設定

ライセンスキー

ライセンスキーを入力します。
※ライセンスキーは別途ご案内します。

ルックアップ元項目

ルックアップ項目 *
(レコード番号、重複不可の項目)

得意先コード x v

ルックアップ元のフィールドを選択します。
※レコード番号、重複不可のフィールドのみ対応

詳細画面 更新イベント選択*

ボタン処理 x v

ルックアップ先のデータを更新するタイミングを選択します。(P4参照)

更新ボタン表示位置*

更新イベント選択で「ボタン処理」を選択した場合のみ
P6<STEP2>で設定した要素IDのスペースフィールドを選択します。
ここで選択したスペースの位置にボタンが表示されます。

更新ボタンの表示ユーザー

koushin

選択

- ・更新を行うユーザーの設定
- ・ゲストユーザーの更新権限の設定

<STEP10>更新ボタンを表示するユーザー(あるいは、更新処理を実行するユーザー)を選択します。
ここで選択したユーザーのみ、更新処理を実行できます。

※「ボタン処理」「保存実行後処理」の選択状況に応じて表記が異なりますが、操作は同様です。

▼更新イベント選択で「ボタン処理」を選択した場合

更新ボタンの表示ユーザー

選択

管理者

管理

枠内にユーザーの表示名もしくはログイン名を入力し、目当てのユーザーをクリックして選択します。

「選択」ボタンをクリックすると、組織やグループ情報からユーザーを選択できます。

ユーザーを選択

組織
グループ

社内ユーザー

外部ユーザー

NB請求処理

NBシステム管理者

テストグループ1

テストグループ2

テストグループ3

管理者

キャンセル
追加

▼更新イベント選択で「保存実行後処理」を選択した場合

更新処理を実行するユーザー

選択

管理者
×

佐藤
×

選択したユーザーが表示されます。「×」ボタンでユーザーを削除できます。

<STEP11>ゲストユーザーの更新実行権限について設定します。

本プラグインをゲストスペース内のアプリで利用する場合のみ設定が必要な項目です。

ゲストスペースで利用しない場合、<STEP11>の設定は不要です。P10<STEP12>に進みます。

ゲストユーザーに更新処理実行を許可

ゲストユーザーに更新の実行を許可する場合のみチェックをつけます。

【ご注意】ゲストユーザーについて
チェックをつけた場合、対象のアプリを操作できる全てのゲストユーザーが更新実行可能となります。
特定のゲストユーザーのみに制限することはできません。

一括更新機能の設定

<STEP12>一括更新ボタンを表示する一覧画面、表示位置、表示するユーザーを選択します。

一括更新ボタンを表示する位置を選択します。
ボタンを表示しない(一括更新機能を利用しない)場合は、「表示しない」を選択してください。

一括更新ボタンを表示する位置

レコード一覧のメニュー右側の空白

一括更新ボタンの表示ユーザー

ユーザーを入力

選択

顧客一覧

一括更新ボタンを表示する一覧を選択します。

確度Aの顧客一覧

一括更新ボタンを表示するユーザーを選択します。
操作は更新を行うユーザーの設定同様です。(P9参照)

APIトークン

APIトークンの設定は任意です。
後から設定するため、空欄のまま次に進みます。
(P11参照)

【参考】更新イベントで「ボタン処理」を選択している場合「選択ユーザーを一括更新にも適用」をクリックすることで、P9<STEP10>で選択済みの内容を適用できます。

更新ボタンの表示ユーザー

ユーザーを入力

選択

管理者

佐藤

選択ユーザーを一括更新にも適用

【ご注意】

ゲストユーザーは一括更新機能を利用できません。
詳細画面上での保存実行後処理やボタン処理を利用してください。

- ・ルックアップ先の設定
- ・APIトークンの設定(任意)

<STEP13>ルックアップ先のアプリ、フィールド(更新対象のアプリ、フィールド)を選択します。

ルックアップ先の設定

更新対象のアプリのアプリ番号を入力します。
アプリ番号:アプリのURL「cybozu.com/k/*」の*箇所の数字

更新対象のフィールドが複数存在する場合は「+」「-」ボタンで行を増減します。

更新アプリ番号 *	更新先フィールド名 *	APIトークン
9337	得意先コード(SINGLE_LINE_TE... x v	
9340	--- 更新対象のルックアップフィールドを選択します。	
	得意先コード(SINGLE_LINE_TEXT)	

APIトークンを入力します。(任意)

APIトークンを設定することで、更新先アプリのアクセス権に関わらず更新が実行されます。

【ご注意】更新先フィールドについて
P8<STEP9>で選択したルックアップ項目に応じたルックアップフィールドがプルダウンに表示されます。目当てのフィールドが表示されない場合は、ルックアップ項目の設定内容をご確認ください。

【参考】APIトークンの設定について
APIトークンを設定すると、更新先アプリやレコードの編集権限が無いユーザーも更新を実行できます。APIトークンを設定しない場合、ルックアップ先アプリへの更新は操作者の権限に準拠します。

APIトークンを設定する場合は、ルックアップ先、ルックアップ元(P10参照)の両方のアプリのAPIトークンを入力する必要があります。ルックアップ元アプリ(本プラグイン適用アプリ)のAPIトークンには「レコード閲覧」、ルックアップ先アプリのAPIトークンには「レコード閲覧」及び「レコード編集」のアクセス権が必要です。

▼kintoneヘルプ「APIトークンを生成する」
<https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040471.html>



・ルックアップ元 プロセス管理ステータス更新条件設定(任意)

<STEP14> ボタン処理や保存実行後処理で更新を実行する、プロセス管理のステータスを指定します。
指定したステータスのレコードのみ、ボタン処理や保存実行後処理にて更新を実行します。

※kintoneのプロセス管理を有効化する必要があります。

ルックアップ元 プロセス管理ステータス更新条件設定

一覧ビュー絞り込み

有効 操作不要です。
「有効」のまま次に進みます。

ステータスの指定更新
(ボタン処理/保存実行による更新)

しない する 「する」を選択します。

アクション実行時の更新

しない する 「しない」を選択します。

プロセス管理ステータス

未処理



更新対象とするステータスを選択します。

処理中



ステータスを複数設定する場合は
「+」「-」ボタンで行を増減します。

【参考】 ボタン処理 の場合の動作イメージ

▼対象のステータスのレコードでは、
ボタンをクリックすると更新を実行できます。

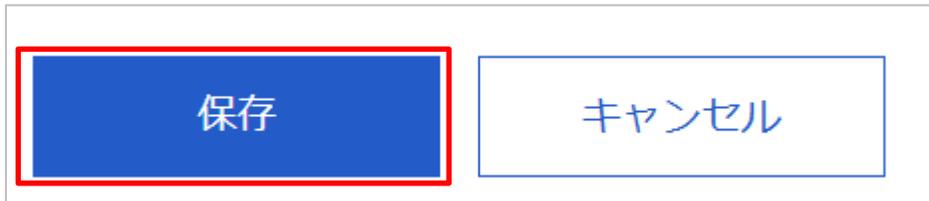
▼対象のステータス以外のレコードでは、
更新ボタンが表示されません。

【ご注意】

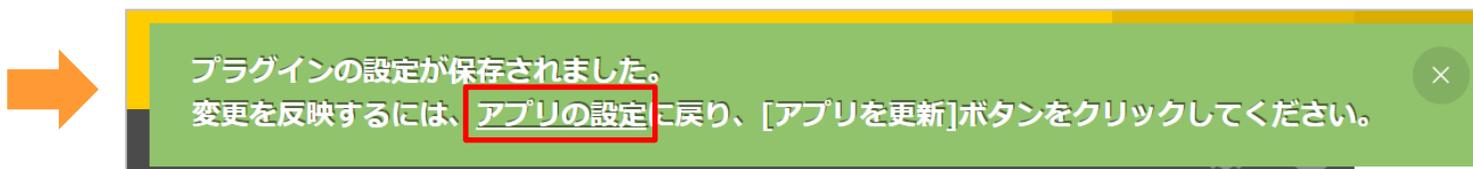
- ・プロセス管理機能が有効でない場合は、ステータスの指定更新「する」を選択していると更新処理が実行できません。
必ずkintoneのプロセス管理を有効化してください。
- ・ステータスの指定更新は、ボタン処理または保存実行後処理によって実行されます。
更新処理を特定ユーザーに限定している場合、該当ユーザーのみ更新処理が実行できます。
- ・一括更新時は一覧画面上の該当するステータスのレコードのみ更新が実行されます。

プラグイン設定は設定画面で設定内容を保存した後、アプリ設定画面で「アプリを更新」を押す事で運用環境に設定内容が反映します。

<STEP1>プラグイン設定画面で「保存」をクリックします。



<STEP2>表示されたダイアログの「アプリの設定」をクリックします。



<STEP3>「アプリを更新」をクリックします。



設定内容のインポートとエクスポート

プラグイン設定内容をJSON形式ファイルでエクスポートできます。また、JSON形式ファイルをインポートすることで設定内容を読み込み可能です。別アプリにプラグイン設定内容を反映させる場合に利用します。

▼設定のエクスポート

データ移行

ファイルを選択

「エクスポート」をクリックします。

インポート **エクスポート** 旧バージョンから設定を移行



JSONファイルがエクスポートされます。

▼設定のインポート

データ移行

ファイルを選択

× settings.json

JSONファイルをアップロードし、「インポート」をクリックします。

インポート エクスポート 旧バージョンから設定を移行

ルックアップ元項目

ルックアップ項目 (レコード番号、重複不可の項目)	得意先コード	×	▼
詳細画面 更新イベント選択*	ボタン処理	×	▼
更新ボタン表示位置*	lookup	×	▼

JSONファイル内の設定内容が詳細設定欄に追加されます。

【ご注意】

- ・インポート時、設定内容は上書きされます。設定済みの内容が削除されますのでご注意ください。

使用上の注意

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

kintoneの利用できるフィールドは以下になります。

フィールド種別	ルックアップ項目	更新先フィールド名
レコード番号	○	-
作成者	-	-
作成日時	-	-
更新者	-	-
更新日時	-	-
文字列(1行)	○※1	-
数値	○※1	-
計算	-	-
文字列(複数行)	-	-
リッチエディター	-	-
チェックボックス	-	-
ラジオボタン	-	-
ドロップダウン	-	-
複数選択	-	-
添付ファイル	-	-
リンク	○※1	-

フィールド種別	ルックアップ項目	更新先フィールド名
日付	○※1	-
時刻	-	-
日時	○※1	-
ユーザー選択	-	-
カテゴリー	-	-
ステータス	-	-
作業者	-	-
ルックアップ	-	○
テーブル	-	○※2
組織選択	-	-
グループ選択	-	-
グループ	-	-
ラベル	-	-
スペース	-	-
罫線	-	-

※1 値の重複を禁止する設定がされている場合のみ選択可

※2 テーブル内のルックアップフィールドのみ選択可

テーブル内のその他のフィールド(文字列1行など)は選択できません。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■ 使用環境の制限

環境	対応
モバイル	-
ゲストスペース	○
ゲストユーザー	△※1.2

※1 ゲストユーザーは一括更新を実行できません。

※2 ゲストユーザーはアプリ管理機能の利用不可のため、プラグインの設定画面は利用できません。

■ APIトークン設定時の制限

・IPアドレス制限を設定しているkintone環境ではプラグインが正しく動作しません。
プラグイン適用アプリ(ルックアップ参照元)から同じドメイン内の別アプリ(ルックアップ参照先)にアクセスする際、cybozu.comが使用するIPアドレスを許可することでアクセス可能となります。

▼cybozu.comヘルプ「cybozu.comが使用するドメインとIPアドレス」

https://jp.cybozu.help/general/ja/admin/outbound_ipaddress.html

・セキュアアクセスオプションを利用している環境では、プラグインが正しく動作しません。

■ その他の注意

・CSVファイルによるデータのインポート時はプラグインによる更新対象外です。
CSVファイルを利用して更新したレコードに対して更新処理を実行したい場合は、本プラグインの一括更新機能のご利用をご検討ください。

使用上の注意

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■更新実行時の所要時間についてのご注意

一括更新を実行した際、更新先フィールドの数や更新対象のレコード数によって処理完了までに時間を要する場合がございます。処理中は以下のスピナー画面が表示されるため、処理完了後、更新結果画面が表示されるまでお待ち下さい。

▼スピナー画面(処理中)

得意先コード	会社名	部署名	担当者名	顧客ランク	郵便番号	住所
AE001	キャップクラウド株式会社	情報システム部	鈴木 亜子	C	1600022	東京都新宿区XXX
AE002	株式会社車雲	営業本部	車雲 花子	S	1600022	東京都新宿区XXX
AE003	岡崎商会	営業グループ	満田 雄一	A	1660001	東京都杉並区XXX
AE004	早利組	総務部	原田 ちえみ	B	6000001	京都府京都市XXX
AE005	鈴木土地建物	第二営業部	米沢 沙知絵	C	2500001	神奈川県小田原市XXX
AE006	株式会社井上技研	情報システム部	吉沢 舞華	S	4130001	静岡県熱海市XXX
AE007	中興建材工業	営業部	尾崎 隆博	A	3200001	栃木県宇都宮市XXX

▼更新結果画面(更新完了)

ルックアップ項目	更新実行件数	更新先アプリ番号	更新先項目名	更新先フィールドコード	ルックアップ元の更新レコード番号	結果	成功件数	失敗件数	備考
得意先コード	9	9337	得意先コード	ルックアップ	41365	success	4件	0件	更新成功レコードID: 14、13、11、3
得意先コード	9	9337	得意先コード	ルックアップ	41381	success	1件	0件	更新成功レコードID: 4
得意先コード	9	9337	得意先コード	ルックアップ	41380	success	1件	0件	更新成功レコードID: 5
得意先コード	9	9337	得意先コード	ルックアップ	41378	success	1件	0件	更新成功レコードID: 7
得意先コード	9	9337	得意先コード	ルックアップ	41377	success	1件	0件	更新成功レコードID: 8
得意先コード	9	9337	得意先コード	ルックアップ	41376	success	1件	0件	更新成功レコードID: 9
得意先コード	9	9337	得意先コード	ルックアップ	41375	success	1件	0件	更新成功レコードID: 376

【参考】一括更新実行時のレコード件数と所要時間の一例

所要時間は実際にご利用になる環境によって異なりますので、目安としてご参照ください。

	更新元アプリレコード数 (プラグイン適用アプリ)※1	更新先フィールド数	更新実行件数	所要時間
ケース①	64件	1個	1512件	2分6秒
ケース②	100件	1個	100件	1分16秒
ケース③	100件	1個	10000件	14分45秒
ケース④	100件	4個	438件	1分59秒
ケース⑤	64件	8個	1580件	4分6秒

※1 一括更新実行時、一覧画面(同一ページ内)に表示中のレコード件数です。アプリ内の総レコード件数とは異なりますのでご注意ください。(P5参照)



<製品に関するお問合せはこちらまで>

キャップクラウド株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

担当: Focus U(CI事業) サポート担当

メール: support@focus-u.jp 電話: 03-6824-1007

受付時間: 平日9:30~12:00/13:00~17:30(土日・祝日、当社指定休日を除く)